

令和6年度

事業報告書

NPO 法人災害時警友活動支援ネットワーク

1 事業の成果

災害時警察活動及び災害時警友活動に関する調査研究の一環として、警察庁、全国警備業協会等の災害対応関係機関との打合せを実施したほか、大規模災害を経験した警察職員・OB に対するインタビューを宮城県警察本部等において実施した。アンケート調査に関しては、ニーズ側の実施を準備したほか、シーズ側は会員アンケートの形で実施した。

災害時警友活動の実施に関する事業の一環として、静岡県磐田市の「災害時遺体安置所の運営に関する研修会」（関係機関によるブレインストーミング）及び岩手県総合防災訓練（遺体対応訓練）に参加した。

災害時警友活動の普及啓発の一環として、一般向け講演会「人的被害（死者、行方不明者、安否不明者）情報を巡る課題」（自治体、警察等関係者多数が参加）を開催したほか、ぼうさいこくたい 2024 等で講演（ステージ発表）、中部ライフガード TEC で展示を行った。また、リーフレットの配布等を通じ、災害時警友活動の従事者としての警友の勧誘等を継続した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 321】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
災害時警察活動に関する事業	大規模災害を経験した警察職員・OB に対するインタビュー（目的＝過去の教訓・ノウハウの再発見・整理・共有）	令和 6 年 5 月、10 月	宮城県警察本部等	延べ約 5 名	警察関係者	2 人	11
	警察庁等の災害対応関係機関との打合せ（目的＝災害時警察活動側のニーズと災害時警友側のニーズとのマッチング）	令和 6 年 5 月、6 月、令和 7 年 1 月	警察庁、全国警備業協会等	延べ約 10 名	警察庁災害対応関係機関等	約 30 人	10
	都道府県警察等の災害対応関係機関におけるアンケート調査の準備	通年	事務所等	1 名	警察関係者	—	2
	警察 OB 側の意向（シーズ）のアンケート調査	令和 6 年 12 月	ウェブ上	1 名	会員等関係者	約 70 人	2
災害時警友活動に関する事業	大規模災害の発生時又は大規模災害時の想定訓練実施時の門家の派遣	令和 6 年 7 月、11 月	磐田市花東体育館、市役所、市体	延べ約 5 名	災害対応関係機関等	約 200 人	3

友及災活者警に 警及び友事の誘業 時の及警従て勸事 害動発時のし 災活啓害動と友関	講演会の開催（ぼうさい等 講演会等での講演等 講をくたい等 を含む）	令和6 年9月、 10月、 11月	ビスー熊国流ポメな 橋ネオム、市交館、トセや等 新ジフラ本際会一ッご	約 べ 延70名	員災応機び一の 会等、対係及会 害関関社般方	約人 500	227
	リーフレットの配布等 を通じた災害時警友活 動の従事者としての警 友の勧誘及びその準備	通年	警友会 会場等	約 べ 延10名	警 察 OB等 の方々	約人 300	64
災活害動関及 害動時のす 災活害動関及	調査研究の結果に基づ く提案報告書の発行・掲 載の準備	通年	事 務 所 等	1名	警 察 庁 等災応機び一の 害関関者社般方	—	2

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク

(単位：円)

科 目		金 額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			438,000
正会員受取会費	85,000		
賛助会員受取会費	353,000		
2 受取寄附金			243,999
受取寄附金	243,999		
3 受取助成金等			0
4 事業収益			0
5 その他の収益			76
受取利息	76		
経常収益計			682,075
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			0
給料手当			
役員報酬			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費			320,984
会議費	140,610		
旅費交通費	129,817		
広告宣伝費	19,267		
印刷製本費	28,868		
通信運搬費	792		
雑費	1,630		
事業費計			320,984
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬			
給料手当			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費			2,705
旅費交通費	356		
広告宣伝費	1,783		
印刷製本費	316		
通信運搬費	140		
雑費	110		
管理費計			2,705
経常費用計			323,689
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			358,386
【C】 経常外収益			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
経常外収益計			
【D】 経常外費用			
固定資産売却損			
災害損失			
過年度損益修正損			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③			358,386
法人税、住民税及び事業税・・・④			
前期繰越正味財産額・・・⑤			180,424
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			538,810

令和6年度 貸借対照表

NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		539,810
	現金預金	289,810	
	災害時警友活動基金	250,000	
	未収金		
	棚卸資産		
流動資産合計・・・①			539,810
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	車両運搬具		
	(2)無形固定資産		0
	ソフトウェア		
	(3)投資その他の資産		0
	長期貸付金		
固定資産合計・・・②			0
【A】資産合計 ①+②			539,810
【B-1】負債の部			
1	流動負債		1,000
	未払金		
	預り金		
	前受金	1,000	
流動負債合計・・・③			1,000
2	固定負債		0
	長期借入金		
固定負債合計・・・④			0
負債合計 ③+④			1,000
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額		180,424
	当期正味財産増減額		358,386
正味財産合計			538,810
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			539,810

令和6年度 計算書類の注記

事業報告用

NP0法人災害時警友活動支援ネットワーク

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NP0法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NP0法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によります。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定額法により償却します。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

注：事業①はインタビュー、事業②は打合せ、事業③はニーズアンケート、事業④はシーズアンケート、事業⑤は災害時警友活動の実施、事業⑥は講演会、事業⑦はリーフレット配布等、事業⑧は提案・発信（単位：円）

科目	事業①	事業②	事業③	事業④	事業⑤	事業⑥	事業⑦	事業⑧	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益											
1. 受取会費											438,000
2. 受取寄附金											243,999
3. 受取助成金等											
4. 事業収益											
5. その他収益											76
経常収益計											682,075
II 経常費用											
(1) 人件費											
給料手当											
役員報酬											
退職給付費用											
福利厚生費											
.....											
人件費計											
(2) その他経費											
会議費	1,240					139,370			140,610		140,610
旅費交通費	7,840	7,840			409	68,624	45,104		129,817	356	130,173
消耗品費											
広告宣伝費	1,783	1,783	1,783	1,783	1,783	4,283	4,283	1,783	19,267	1,783	21,050
印刷製本費	316	316	316	316	316	13,486	13,486	316	28,868	316	29,184
通信運搬費						396	396		792	140	932
雑費	100				100	935	495		1,630	110	1,740
.....											
その他経費計	11,279	9,939	2,099	2,099	2,608	227,094	63,764	2,099	320,984	2,705	323,689
経常費用計	11,279	9,939	2,099	2,099	2,608	227,094	63,764	2,099	320,984	2,705	323,689
当期経常増減額											358,386

3. 使途等が制約された寄附等の内訳

使途等を制約した寄附等の内訳は、以下のとおりです。当法人の正味財産は、538,810円ですが、そのうち250,000円は、災害時警友活動基金としての特定資産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は、288,810円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
災害時警友活動基金	0	250,000	0	250,000	災害時警友活動の実施等、定款第5条第1号又は第2号に規定する事業に資するための経費として積み立てるもの

4. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費（旅費交通費、広告宣伝費、印刷製本費、通信運搬費及び雑費）は、従事割合を基に按分比率を算出しています。

その他の事業に係る資産の状況

該当ありません。

令和6年度 財産目録

NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		289,810	539,810
	手元現金	17,041		
	ゆうちょ銀行普通預金	272,769		
	災害時警友活動基金		250,000	
	ゆうちょ銀行定期預金	250,000		
	未収金		0	
	棚卸資産		0	
	流動資産合計・・・①			539,810
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			0
	車両運搬具		0	
	事業用車両			
	什器備品		0	
	パソコン			
	(2) 無形固定資産			0
	ソフトウェア		0	
	オペレーションシステム			
	文書編集ソフト			
	借地権		0	
	(3) 投資その他の資産			0
	敷金		0	
	長期貸付金		0	
	固定資産合計・・・②			0
【A】資産合計 ①+②				539,810
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		0	1,000
	預り金		0	
	源泉徴収税			
	前受金		1,000	
	次年度正会員受取会費	1,000		
	流動負債合計・・・③			1,000
2	固定負債			
	長期借入金		0	0
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】負債合計 ③+④				1,000
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				538,810

令和6年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	タケウチナオト		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		竹内直人			
2	○理事・監事	オギノトオル		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		萩野徹			
3	○理事・監事	サクラザワケン イチ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		櫻澤健一			
4	理事 ○監事	イケダカツヒコ		令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		池田克彦			
5	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

NPO法人 災害時警友活動支援ネットワーク

	氏 名	
1	池田克彦	
2	金高雅仁	
3	荻野 徹	
4	中川正浩	
5	櫻澤健一	
6	國枝治男	
7	荒木雅文	
8	阿部英明	
9	菅野敏彦	
10	佐藤宏樹	
11	竹内直人	
12		